

2016年度事業計画書
(2016年9月1日から2017年8月31日)

特定非営利活動法人劇研

1 事業実施の方針

舞台芸術を中心とする、芸術・文化によって市民生活や社会に豊かさがもたらされるよう、特に次の事業に力点を置き事業に取り組む。①劇場運営事業として「アトリエ劇研」の最終年、引続き年間プログラムを充実させ、支援会員制度を継続。また、他劇場や観光業と連携した研究会などを開催し劇場文化の定着や新たな顧客層の取り込みを試みる②児童青少年育成と教育的をしばって実施する「文化・芸術を教育や児童青少年育成に活用する事業」の充実を計る。③いきいき市民活動センターの指定管理事業やむすぶプロジェクトなど文化芸術によって社会や地域のまちづくりに貢献する事業「文化・芸術による地域のまちづくり事業」を前年度に引き続き充実・拡大する。④人材育成事業を拡大・発展させることで、舞台芸術の質向上に貢献する。⑤各事業においてインターネットを使った広報のさらなる充実を図り、多様な市民に必要とする情報が広く行き届くよう努める。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び	支出見込み額(千円)
劇場運営事業	1) 「アトリエ劇研」管理運営を行い、演劇、ダンスを主とする芸術活動の普及、振興につとめる。 2) 舞台設営に使用する消耗品の販売。 3) シンポジウム、研究会などを含む劇場主催事業の実施。	1) 通年、スタッフのための技術ws2017年5月 2) 通年 3) 劇場30年を振り返るシンポジウム2017年4月/アート&ツーリズム研究会2016年12月/クロージングイベント2017年8月31日	アトリエ劇研	延べ約500人/年	観客動員見込み9,000名	8,500
創造事業	シニア世代の表現活動事業の発展的継続。(アトリエ劇研シニア劇団3団体/高槻シニア劇団3団体)	活動は通年/公演各クラス年1回	アトリエ劇研他	延べ90名	総観客数見込み1,800名	5,000
人材育成事業	演技者育成事業「劇研アクターズラボ」の継続(京都2クラス、高槻1クラス)	活動は通年/公演各クラス年1回	アトリエ劇研、高槻現代劇場	延べ36名	総観客数見込み1,000名	3,000
国際交流事業	シュトゥットガルトFitz!theatreとゲーティンスティテュートの助成を受けて、ディレクターのあごとドイツ人アーティストによる3カ年の共同制作。初年度はリサーチと作品制作。	2016年12月リサーチ シュトゥットガルトFitz!theatre 2017年7~8月 作品制作シュトゥットガルトFitz!theatre・京都芸術センター	シュトゥットガルトFitz!theatre・京都芸術センター	延べ30名	-	1,000
文化・芸術活動支援事業	1) 芸術文化に関する催し、団体に対して、人材、機材、各種サービスを提供/ 2) 京都造形芸術大学へのアドバイザリースタッフ派遣/近畿大学への高所作業指導派遣	1) 随時 2) 随時 3) 2016年秋 4) 『高槻de演劇』事業の企画制作業務受託	アトリエ劇研/高槻現代劇場/京都造形芸術大学/近畿大学 ほか	22名	2900名	5,000

	3) 高校演劇大会へのスタッフ派遣 4) (公益財) 高槻市文化振興事業 団からの演劇プログラム委託事業					
いきいき 市民活動 センター 管理運営 事業	京都市左京西部および東部いきい き市民活動センターの管理・運営お よび高齢者ふれあいサロンの管理 運営と地域活性化に関わる事業の 実施	継続実施	京都市左京 区養正田中 地区、錦林地 区	20名	55,000 名	43,000
文化・芸 術を教育 や児童青 少年育成 に活用す る事業	1) 劇研なつまつりの実施。 2) 学校の授業において、演劇を活用 した授業の実施	1) 2017年8月 2) 随時	京都府下	36名	600名	120
文化・芸 術による 地域のま ちづくり 事業	・京都府綾部市奥上林地区活性化事業 に関わる事業の実施。	通年	むすぶプロ ジェクト:綾 部市奥上林 地区	15名	200名	400

その他の事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び	支出見 込み額 (千円)
飲料水販売事 業	自動販売機設置による飲料の販 売手数料収入	通年	アトリエ劇 研エントラ ンスに設置		一般市民	60